

けいせん

議会だより

第33号



二反田団地B棟建設予定地（奥はA棟）

町営住宅二反田団地 第2期建設工事 予定地視察

鉄筋コンクリート6階建て・予算10億3千万円（内、45%、4億6千万円は国の補助）・47室（2DK35室・3DK11室・車いす対応1室）、8月以降に発注予定です。



表彰を受ける原中政廣議長

原中議長、福岡県町村議会 議長会から表彰

嘉穂郡議長会会長として6年在職し、地方自治の伸展と地域の振興発展に貢献され、大きな功績を残されたことで、受賞されました。

一般質問 (3月定例会)



吉川紀代子議員

公益財団法人学校給食会 について

問 購入する基本食品の購入先は。

答 (平井学校教育課長) パン・米・牛乳の基本食品は福岡県学校給食会から購入。

問 食品の安全性は。

答 (学校教育課長) 学校給食会内部の検査機関に依拠している。

問 学校給食会からの報告は年に何回あるのか。また、保護者への開示はしているのか。

答 (学校教育課長) 検査報告は毎月の結果を年12回報告している。また、開示については、学校給食会のホームページに公開されている。

問 福岡市が脱退したことで値上げが危惧されるが、本町の見解は。

答 (学校教育課長) 現時点で学校給食会から値上げ要求はなく、スクールメリットを考えると学校給食会を利用する方が安定供給ができる。

国民健康保険税の引き下げについて

問 未就学児にとどまらない減額免除を要求する。

答 (井上町長) 健康保険法等の一部が改正され、未就学児分の均

等割り5割軽減が4月1日から予定されているが、国からの正式な通知は来っていない。

幅広い年代での均等割り軽減を町独自で行うことは、国民健康保険特別会計に大きな影響を及ぼすことになるので、制度改正の状況を見ながら、慎重な判断が必要と考える。

PCR検査実施について

問 県独自の高齢者施設職員・障がい児者施設職員へのPCR検査実施状況は。

答 (川野健康福祉課長) 昨年の12月から、福岡県が高齢者施設や障がい児者施設職員を対象に、3回無料のPCR検査を3月下旬まで行うという通知は来ている。

しかし検査実施状況の公表はなく、町では把握していない。

問 2市1町の話し合いの結果は。

答 (健康福祉課長) 高齢者等

へのPCR検査は2市1町で実施している。

問 一般無症状者へのPCR検査や費用は。

答 (健康福祉課長) 無症状者へのPCR検査は、飯塚市立病院や済生会飯塚嘉穂病院において自費での検査が行われ、高齢者以外の費用助成は行っていない。

新型コロナウイルスワクチン接種について

問 ワクチン接種に向けての進捗状況は。

答 (健康福祉課長) ワクチンの接種体制については、飯塚市・嘉麻市・飯塚医師会と協議中で、国が示しているスケジュールに沿う形で進めている。

不確定なことが多く困難を極めているが、実施に向けて準備をしている。



大塚和佳議員

新型コロナウイルス対策
について

問 電子ディスプレイ（予算600万円）設置は反対した。防災無線があれば充分と思う。

答（山邊総務課長） 広報紙と違って、すぐに更新できるなど多くのメリットがあるが、デメリットはない。

問 地域活動推進支援（区長会等）も大切だが、医療や福祉関係者への支援金の考えはないのか。

答（井上町長） それぞれの事業所内において、実施される感染症の防止対策を支援することが大切であるという判断から、現在の事業を実施している。

問 ゴミ収集従業員への支援金の考えはないのか。

答（町長） 事業所への支援が適切な対策である。

待機児童対策について

問 保育所の待機児童は。

答（江藤子育て支援課長） 3月は14人、4月は2人。

問 幼稚園の入園者（3歳児6人・4歳児12人・5歳児11人、合計29人）が少ないので、職員を保育所へ異動できないのか。

答（町長） 課題があることは認識している。人事は適切に行う。

駅の施設や管理等について

問 駅舎等が3月21日から利用できるのに、観光案内所の計画がない。また、王塚古墳の写真や動画はどのように使うのか。

答（町長） 今後、検討していく。

問 駅南側の乗降場屋根の設置はしないのか。障がい者のためにも必要ではないのか。

答（小金丸建設事業課長） 全体に屋根を設置するのは、非常にコストがかかるので「バスのり場」のみ設置。

問 当初の計画（平成29年5月）から駅南側の階段は一直線になっているが、自由通路の高さや階段は安全なのか。特に下りが心配だ。

答（建設事業課長） 現在の階段にしたのは、駐車場の利用を考えたから。また、高さはビル3階建て（新飯塚駅より1.7m高い）で、安全には問題ない。

問 年間の維持管理費は。

答（建設事業課長） 約254万円。

ふるさと納税の広報等について

問 今年度、ふるさと納税額の増加が見られた。

答 町民を通して町外や県外の友人・知人に協力してもらったように、毎年1回は「広報けいせん」等に掲載するべきと思うが。

答（原中企画財政課長） 町民にも桂川町のPRに協力いただければ、広報等による周知をしていく。

※文字数制限のため「ICT（情報通信技術）活用の人材確保」は未掲載。



杉村明彦議員

行政手続における押印廃止
について

問 ハンコにはどういう目的が

あるのか。

答（山邊総務課長） 「地方公共団体における押印見直しマニュアル」によると、本人確認・文書作成の真意の確認・文書内容の真正性の担保の3点。

問 桂川町の行政文書において押印廃止の準備を進めているのか。

答（総務課長） コロナ禍において加速しているデジタル化社会を見据えた時に、押印廃止の見直しは避けては通れない課題だと考えている。

今後は、国・県の動向を注視しながら、対象となる手続・事務の仕分け・押印の必要性・法的根拠等について、関係各課と協議していく必要がある。



電子母子手帳について

問 いずれはデジタル化するであろう母子手帳を、桂川町も導入してはどうか。

答（川野健康福祉課長） 今後、電子化が進んでいくものと認識している。現段階では、紙と電子の二重管理になることから、保護者にとつては、負担になることも考えられる。

しかし、スマートフォン利用者が大多数だと思うので、すでに導入されている自治体の状況も把握しながら、検討していきたい。

公共施設のフリーWi-Fiの設置について

問 公共施設、特に災害時避難所に指定されている施設に、フリーWi-Fiの設置をお願いしたい。

答（総務課長） 現在、公共施設での設置はしていないが、令和3年度当初予算において3台分のWi-Fi機器（移動式）の予算措置をしている。避難所での

使用以外にもはば広く利用でき



柴田正彦議員

聖火リレーについて

問 聖火リレーにかかる予算は、

答（原田社会教育課長） 487万5千円。

問 町民の多くは、お金を払って聖火リレーをもってきたことを知らない。聖火リレーをすることに決まった経過は。

答（社会教育課長） 県より意向調査が2度行われた。

聖火リレー実施に係るコンセプトの二つに「地域の特色を活かしたリレー、国内外でこれまで気づいていなかった日本・地域

つづやき

豊かな交流を求めて

猫の島とも言われている相島あいのしま（新宮町）に行きました。目的は猫ではありません。

江戸時代、徳川将軍の代替わりなどに、朝鮮王朝の使節400人〜500人が国書を持って来日し、将軍の返書を持ち帰りました。彼らを「信（よしみ）を通わす使節」、朝鮮通信使と言います。その記録は世界記憶遺産になりました。小学校の教科書にも載っています。

朝鮮通信使は江戸時代を通じて12回来日し、11回が相島に宿泊しています。

豊臣秀吉の朝鮮侵略、近代の朝鮮植民地化という加害の歴史の間に、江戸時代の交流がありました。

朝鮮半島と日本との長い歴史を俯瞰ふかんすると、多くは一衣帯水いちいたすいの豊かな交流の時代です。私にも、その遺伝子があるようです。

相島の夜、素泊まり旅館でおいしい酒を飲み、熟睡しました。

柴田 正彦

の魅力を再発見、再確認できる機会」とあり、桂川町の特色を発信する機会と考え、聖火リレー実施を希望した。

問 聖火リレーをしようと考えたのは、だれか。

答 (社会教育課長) 町長の意向を確認して実施の希望をした。

問 500万円弱かかることを想定していたのか。

答 (社会教育課長) 県からは、費用等は未確定だが、それでも実施希望するのか聞かれた。その時は、予算は分からなかった。

問 詐欺みたいな話。その500万円は学校建設に使いたい。

聖火リレーをやめようとしている県もある。福岡県ではどうするのか、また、桂川町ではどうするのか。

答 (社会教育課長) 県で中止

ということとは聞いていない。桂川町では、県の決定と同じように実施していく。

プレミアム付き商品券について

問 昨年、コロナ感染症対策事業として、県10%・町20%、計30%をプラスしたプレミアム付き商品券が6000冊(町負担1200万円)発行された。

多くが大型小売店で使われるのではないかと懸念していた。そうになると、中小企業支援にはならない。

結果として、大型小売店舗でどのくらいのプレミアム付き商品券が使われたのか。

答 (大屋産業振興課長) 60.1%が使われた。

問 新年度予算にも、プレミアム付き商品券の発行があげられている。前回よりも多い1万冊(町負担2000万円)。

大型小売店に集中しないように、何らかの手立てを考えているのか。

のか。

答 (産業振興課長) 経済の活性化と中小企業の支援のために、どのような方法がとれるのか商工会と検討していく。

問 今回のデータをもとに、総務経済建設委員会とも十分に協議して、対策を練ってほしい。



※文字数制限のため他は未掲載。

○3月定例会の様子
桂川町HP『議会』で
ご覧になれます。

○6月定例会予定
6月8日～6月16日
(一般質問は6月15・16日)

つふやき

ふるふくどん

聞きなれない「ふるふくどん」という言葉が新聞に書かれていました。

「ふるふくどん」とは春の天気の特徴を表現する言葉で、それぞれの言葉は、雨が「ふる」、風が「ふく」、「どん(曇)」天を表しているということです。

暖かくなった3月、あちこちに青色のオオイヌフグリ、赤い色のホトケノザ、黄色い菜の花がいつせいに姿を現しました。

収束の見えないコロナ禍を生きぬかねばならない重苦しい日々にも、短い周期を繰り返しながら「ふるふくどん」は私たちに春を運んできました。

吉川 紀代子





3月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第1号	桂川町副町長の選任について	【同意】 全員賛成
同意第2号	桂川町固定資産評価審査委員会委員の選任について	【同意】 全員賛成
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	【同意】 全員賛成
承認第1号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（専決第6号）について	【可決】 全員賛成
承認第2号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（専決第7号）について	【可決】 全員賛成
議案第1号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合理約の変更について	【可決】 全員賛成
議案第2号	桂川駅自由通路等整備工事基本協定の変更について	【可決】 賛成多数
議案第3号	町道路線の廃止及び認定について	【可決】 全員賛成
議案第4号	桂川町議会議員及び桂川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第5号	桂川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第6号	桂川町営駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 賛成多数
議案第7号	桂川町駐輪場条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第8号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第9号	桂川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第10号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（第4号）について	【可決】 全員賛成
議案第11号	令和2年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	【可決】 全員賛成
議案第12号	令和3年度桂川町一般会計予算について	【可決】 賛成多数
議案第13号	令和3年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第14号	令和3年度桂川町土地取得特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第15号	令和3年度桂川町国民健康保険特別会計予算について	【可決】 賛成多数
議案第16号	令和3年度桂川町後期高齢者医療特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第17号	令和3年度桂川町水道事業会計予算について	【可決】 全員賛成
報告第1号	専決処分（工事請負契約の変更）について	—
【追加議案】		
議案第18号	第6次桂川町総合計画基本構想について	【可決】 賛成多数
議案第19号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（第5号）について	【可決】 全員賛成
議案第20号	令和3年度桂川町一般会計補正予算（第1号）について	【可決】 全員賛成
意見書案第1号	後期高齢者の医療費窓口負担引き上げの見送りを求める意見書（案）について	【可決】 全員賛成